

年刊  
USO

# Black Sun

成人向

創刊号

400  
円  
会場配布

犬走栳  
犬に学ぶ従属と隷属  
ボンテージから覗く  
尻尾

表紙  
こいしちゃんの  
SMコルセット衣装

地霊殿の  
ペット管理方

楽しい監禁生活

いつか、  
誰かが神子ちゃんとセッ●●するだろう。  
それは今日なんだけど、  
お前とではない。

こい  
+  
さ  
と  
やっぱり

-正邪ちゃん直伝-  
胸でヒトを楽しませる  
第一話 右と左の違い

DOJIN  
R18  
成人向け

18歳未満の  
購入・閲覧禁止

東方project FanBook

AzeLye



お待たせ  
お姉ちゃん!



しっかりと  
お留守番できてた?

はあ...  
はあ...  
なんでこんなことを...

!?  
私が大好きなお姉ちゃんを  
飼うのに、何かおかしい事  
でもあるの?

はあ...  
はあ...  
はあ...

んあ...  
んあ...

チユバッ









ふあ!!?

さすがお姉ちゃん  
どんな衣装も  
似合うのね!

モロバ

ガチヤ  
ビクッ  
ズキ

こんな衣装着て  
興奮してるの...?  
イヤらしいね

はっ!!

スキスキ

ちゅ...

お姉ちゃんの  
グチヨ濡れオ●ンコ  
いったたつきまゝーす!

ギョウウウ

キュッ

じわ

OFF



ビクッ  
ビクッ  
ビクッ

ビクッ

ズン  
ズン  
ズン

ズン  
ズン  
ズン  
ズン  
ズン

ん  
ん  
ん  
ん  
ん

ズン  
ズン

ぬ  
ぽ  
ぽ

グ  
グ  
グ

ズ  
ズ  
ズ  
ズ  
ズ



ガク  
ガク  
ガク  
ガク  
ガク  
ガク  
ガク  
ガク  
ガク  
ガク

ズキ  
ズキ  
ズキ  
ズキ  
ズキ

ガク  
ガク  
ガク  
ガク







こいしたら...

部屋にこもって  
変な音たてて...

一体何をしているのやら...



パンッ  
パンッ

パン...

ひゃ



おねえさん!!

おねえさん!!

ギ

は\*



策略により複数人の男の相手をさせられる神子ちゃんの凶

ホラ  
神子ちゃんこれ  
くわえるよ

スコスコ

大事な屠自古ちゃんが  
どーなってもいいんかあ？

クツ……  
下衆共め……  
殺してやる

こっちの相手も  
してくださいよお

神子ちゃん  
スコスコ  
スコスコ  
スコスコ

はあ  
神子ちゃん……  
たまはれ

オラ  
おれんじ  
おれんじ  
おれんじ  
れ3

んほ

んほ

んほ

んほ

んほ

んほ

ぬりゃ

スコスコ

スコスコ

ぬりゃ





「うわぁ 汚ねえなあ……」  
その妖怪は僕を押し倒し下半身を露出させるとそう言った  
普段通り深夜に用事を済ませ、普段通りに家路を歩いてた筈なのに  
ソイツは気が付けば居て、家にまで付いて来ていた。  
「ちよっと溜ってない？」

僕は逆らおうとしたのに、喉から出たのは意志とは逆の「はい」  
意志に反して家に招くとソイツは直に僕を床へと寝かせ衣装を脱いだ。

「こんなモン、手で触りたくないわ……。お前なんぞ脚で十分だろ？」  
僕が反応するよりも先に、僕のアソコは反応し、  
ソイツは脚でアソコを扱き始めた。

「んっ……んっ……、どう？良いもんでしょ？」  
「変態のお前にはな」

抗議の声をこそとするとするも、  
意志に反して出るのは、

自分の普段出さない様な、  
女のような喘ぎ声。

「ふふ……いい声で鳴いちゃって  
「ホラ……なんてどうだい？」

ソイツは器用にも片足で  
竿を上下に扱き、  
片足で先端部分をこねくり  
まわすように刺激し始めた。

快楽の墮ちるな中、  
ソイツの顔を見ると

真剣になつてきたのか、  
それともゴミかセミの死骸でも  
見て居るような感覚なのか

冷たい目つきに気が付き、  
なぜか僕はその顔、その表情に

一層の興奮の高まりを覚えてしまった。  
その顔に向こうも気が付いたのか

一層冷淡とした顔つきになり  
「本当にこんな方がいいんだ……変態だね」

「もし、このまま脚でイッたら、一生私のオモチャになるって誓いなさい」  
その時も僕の意志と反して口から流れた言葉が「はい」  
そしてそのまま……

そしてそのまま……

最近、村の中で行方不明に成る者が増え、ついにその犯人と思われる妖怪を見つけ出した。幸いにも行方不明と成った者達は妖怪の家で無事発見されたため、今回は命だけは見逃してやることにした。

その代わり、小屋を建て毎晩毎晩、村の男達の相手をさせた。流石に連日の性交に疲れ果てたのか、気力もなく立ち上がる事もしないので、それらしい衣装を着せ(といっても首輪と手袋靴下のみだが)天井から吊るしてみた。最初は苦しそうにしていたが観念したのか、諦めたのか何も無い空間を見つめる様になった。男達はその妖怪を「的」に見立て、精液や小便を飛ばしたり、

体中に落書きをしたりしてオモチャのようにしていたが、次第に飽き始め、普段通り性交するための人形に始めた。

一回出す毎にその部位に「正」の字画を描き足してゆく。

だんだんと酷い見た目になってゆくが、相手は妖怪、誰一人として容赦はしない。妖怪はもう表情を浮かべず「うー」と唸るだけだった。

だんだんと反応が無くなり、性器も緩く成り果てたところで、そろそろ解放しようかという話になった。

「瞬妖怪の目に希望の光が射したかの様に見えたが、この仕打ちに対する復讐を恐れた村人たちは、この妖怪をこのまま監禁し、ずっと性奴隷のように使おうと決めた。あの時の妖怪の顔は忘れられない。それからしばらくして、壊れてしまったのか妖怪は非常に従順となり、今では自分から村人の相手を求めて来るようになってる。」





とある山小屋にて...  
ご主人様とそのベット

あややや...  
ホント良い様ですねえ  
でもイヌに服は要らない  
でしょう?



ホラ  
服を脱ぎなさい





ホント、イヤイヤ大  
本気で怒ってる  
のだから

お前が  
お前が

グイ  
グイ

はあ

はあ

ジュク  
ジュク

はあ

カシカ

良が  
揺るまて

カチヤ

お前が  
お前が

トオ...

もも  
胸を  
開き  
たい

グ  
グ

ビク  
グ  
グ  
グ

ホ  
タ

びちやあ

お前が  
お前が

へ

あの檻がこんなことで  
悦ぶ雌イヌだと  
知れ渡つたら……  
どうしましようねえ……?

こぢお



# あとがき

とりあえず一般的向けにゆるく描いたつもりでしたが、いかかでしたか？  
ファビ山が性癖むき出しで描くと拷問生首拷問死体出血拷問生首の連続になり  
とても抜けるどころの騒ぎでは無いと判断し、思いとどまりました。  
が、いつかそんな成人向けな本も描いてみたいと思います。

レガシーやりたいんで黒緑デュアランと暗黒の深部ください。

今後はオリジナルで成人向けも含め活動を開始しようかなあと考えているので、  
そちらも見かけましたらよろしくお願ひします。

モダンやりたいんでタルモとボブとフェッチください。

今後の予定としては  
コミティア、艦これオンリー、紅樓夢、コミティア、冬コミと言う流れの予定です。  
紅樓夢までは描く本を決めているのですが、イベント間の感覚が短いので本を出せるか  
分らんですが、とりあえず何かしら形にして持って行きたいと思います。

スタンダードやりたいんでタルキール3ボックスください。

それでは今後とも宜しく御願ひします！

カードより仕事が欲しいファビ山

※表紙の成人向けロゴは同人サークル イロドリズム。様よりお借りしました。

奥付

原作：東方project 上海アリス幻楽団様  
発行サークル：AzeLye  
印刷：栄光様

著者：ファビ山はね (pixiv id 72147)  
サークル：AzeLye~アゼルイエ~ (<http://azelye.web.fc2.com/>)  
mail:azelye@yahoo.co.jp  
ツイッター:hane\_azl

発行日：2014.08.16 コミックマーケット86

この同人誌は上海アリス幻楽団 ZUN様の 東方project二次創作本です  
無断転載・無断複製を禁止します



2014 AzeLye